

令和5年度 第9回

日南市教育委員会

会議録

令和5年11月24日(金) 午後3時05分から
日南市役所・別館2階会議室7

- 1 会議の名称 令和5年度教育委員会 第9回会議（定例）
- 2 会議日時 令和5年11月24日（金）
午後3時05分から午後3時50分まで
- 3 出欠確認
 - （1）出席委員 都甲政文 黒木由香 別府信一、八木真紀子、佐藤泰信
 - （2）事務局 教育部長兼学校教育課長
学校教育課学校教育担当監
学校教育課課長
学校教育課管理係長
学校教育課管理係主査
- 4 場所 日南市役所・別館2階会議室7
- 5 傍聴者 0名
- 6 開会
【都甲教育長】
「それでは、令和5年度第9回日南市教育委員会定例会を始めさせていただきます。」
- 7 出席者及び傍聴者確認

【都甲教育長】
「出席者の確認をいたします。教育委員5名全員出席でございます。事務局の出席者の確認をお願いします。」

【田中部長】
「事務局は、全員出席です。」
- 8 活動報告
 - （1）教育長活動報告

【都甲教育長】
・10月30日、国スポーツの日南市準備委員会、皆さんには総会に出させていただきましたけれども、この常任委員会が始まりました。いよいよです。事務局が鹿児島国体の視察に

行ってきまして、そのいろんなグッズとか写真とかを報告していました。

・11月1日、令和5年度の第2回宮崎県都市教育長協議会、県内9つの市の教育長が集まったんですけど、今年度は西都市で行われまして、部活動とか、働き方改革の各市における進捗状況をですね意見交換しました。

・11月3日、日南市の功労表彰式典祝賀会がありました。今年はですね、公共福祉功労部門と産業経済功労部門でですね、それぞれ1名の方が選出されました。多年にわたる功績に対してですね敬意を表したいなと思ったところでした。

同じ3日、DENKENクラシック。3日から12日にかけてDENKEN WEEKが行われたんですけど、初日を飾る催しとしてチェリストの上村文乃さんのミニコンサートを鑑賞しました。チェロの奏者なんですけど、独特の低音の迫力の演奏でありました。普段海外でやられてるんですけど、服部亭だったんですけど、後ろに蚊取り線香が焚いてありまして、その人冗談でまさか蚊取り線香の焚いてあるところで演奏やるとは思いませんでしたと言われてました。

・11月4日、市のPTA研究大会でした。アトラクションを榎原小の3、4年生が榎原神社の調査をしたということで、映像でその調査結果を報告してくれました。そのあと、研究発表があったんですけど、吾田東小のPTA会長は今生涯学習課で働いている佐藤さんなんですけど、彼が合理的で継続可能な活動を目指しての挑戦という演題で、新しいPTA活動の在り方を考えるきっかけになるような発表をしてくれました。

・11月6日、7日、9日なんですけど、これは人事のヒアリングといいまして、学校の校長からそれぞれの先生の異動の希望を書いて出してますんで、あわせて校長から次年度の構想を聞きました。

・11月6日、7日なんですけど、永年勤続の表彰者が校長で2名おりまして、鶴戸小中学校の池澤校長、吾田小の田脇校長、勤続30年ということで学校に出向いて表彰させてもらいました。職員からですね大きな拍手が送られてですね、両校の校長ともとても喜んでおりました。

同日午後に、単独訪問で鶴戸小中学校に行きました。その他、単独訪問は大窪小学校が9日、飢肥小学校が13日、北郷小中学校が21日、そして潟上小学校が22日というふうになっております。皆さんからも後で感想をまたお願いします。

・11月8日、日南市の小中学校音楽大会に行かせていただきました。私今まで一部しか見てなかったんですけど、よく考えたらみんなが集まるのはこの日しかないなと思ってですね、一日見させてもらいました。非常に中身の濃い元気をもらった一日でした。私が日南市の歌を各学校でしっかり歌えるようにって話をしたんですけど、やっぱり子ども達はですね、しっかり歌詞を覚えて大きい声で歌ってました。こちら元気をもらいました。

・11月10日、これは生涯学習関係なんですけど、全国社会教育研究大会が宮崎であったんですけど、この2日目の分科会に行かせてもらいました。社会教育委員の役割っていうテーマでですねあったんですけど、東京の対話から始めるまちづくり、そしてもう一つは

生涯学習の視点に立った社会教育の在り方等、とても参考になる大会でありました。

・11月11日、グッジョブフェスタという職場体験がですね今年はまなびピアであったんですけど、52名が参加して、こちらですね参加する企業の熱気が伝わってくるようなもので、今年は長寿課も出てましたし、JRなんかは列車ダイヤの組み方、割とマニアックな面白そうなものやってました。それから18日、また別日だったんですけど、広島カープのキャンプ来てましたけど、その裏方を体験するものがあったって、11名参加したんですけど、非常に新井監督がサービス満点でいろいろ体験できたようです。

・11月13日、税の絵はがきコンクール表彰式、これ小学生対象なんですけど、女性法人会の方が主催されているんですが、北郷小の子どもが2名、会長賞と教育長賞を受賞しましたので表彰に行きました。

・11月14日、16日、20日、21日、この4日間で税の作文コンクールの表彰に行ったんですけど、7校中6校訪問しまして、昨年度より応募数も増えて表彰で訪問する学校も増えました。非常に税務署の方も喜んでおりました。

・11月23日、鶴戸神宮新嘗祭がございました。コロナの影響も少なくなってですね、参加者も随分増えて、私段々と右側に席が移ってですね、鶴戸小学校の子達が神楽舞ってくれたんですけど、私扉があって見えない席で見たんですけど、とても去年に比べて上手にやってました。

・11月24日、本日午前中に教育支援センターとの意見交換、そして午後の民生委員児童委員さんとの意見交換会、これにつきましてまた皆さんから感想等聞かせていただければありがたいです。

(2) 委員活動報告

【別府委員】

11月13日に飢肥小学校の単独訪問に行かせていただきました。私の方から不登校に関する質問をさせていただいたところだったんですけど、やっぱりこの学校に行っても不登校児童さんのその問題点が抱えられてるんだなと思いました。ただ、今日午前中に行かせてもらった巡回相談員さんとの連携を図られているということなので、引き続きですね、良い方向に向かうといいなって願っているところです。

後、11月21日、北郷小中学校の単独訪問に参加しました。こちらの方では、運動会の質問をさせていただいて、赤団白団を8年生と9年生に分かれてってということで、点数の開きが結構あったのでそこからの保護者さんからのクレームはなかったものか伺ったんですけど、やっぱりその意見等はあったということだったんですけど、その理由をしっかりと説明したら納得していただいたということなので、今回このような新しい取り組みをされると本当すごいことだなと感じております。また引き続きですね、いろんな方向を探りながら新しい挑戦に挑んでいただければ嬉しいなと思いました。

後、今日の午前中の教育支援センターの参観、そしてふれあいコミュニケーションの民生委員さんとの先程の意見交換でも、自分の知らなかった話とかもちょっと聞くことが

できましたので、また支援センターは利用者が昨年度と比べて増えてるなという印象だったので、いい形でどんどん広がって欲しいなと思います。

【佐藤委員】

大窪小学校訪問に行かせていただきました。ちょっと余計なこと言いましたが、子ども達にまだ知らせてなくて、そらそうだと思うんですけど、どこかのタイミングで、やっぱり形で使い伝えて欲しいと。そこは結局子ども達の母校ですから、子ども達なりにいろいろ思いがあると思うんですよね。だからそこをうまく活かせる様な取り組みができるといいなと思って発言しました。

それから、学校訪問として北郷小中の方にも行かせていただいたんですけど、今別府委員から運動会の取り組みとかですね、新しいことをされてたんですが、今日の民生委員の話とか八木委員の話とか、それからクラスでの様子とか見ると、何か難しいところにあるんだろうなと。子ども達の思いも大事にしなくちゃってというその気持ちもわかるんですけど、やっぱりそこにちゃんとした秩序というか教師側の主体性も大事だと思うんですよ。子ども達の主体性ばかりを尊重しちゃうと、やっぱりおかしなことになってしまうんでやっぱり教師側としてもこういう思いはあるぞっていうのはきちんと伝えと。その兼ね合いが難しいんでしょうけど、そこをいろいろやってらっしゃる途中なんだろうなといのを感じました。

後、11月10日にですね、第1回目の幼保小連携接続担当者研修会がありまして、ちょっと無理をいまして参加させていただきました。県、市の担当者からの説明もあったんですけど、今の大きな課題がですね、その育ちがなにか接続、連携されていないなという図を使われたんですけど、幼児期でこう広がったのに、また小学校上がったならゼロからスタートみたいなことで、本当小学校いた時も私はこれやってたなと、今までのことは忘れろリセットだ、みたいな感じでやってたんですけど、やっぱりこっちじゃないといけないなって。これを何の行事をやってるから小学校でもこうっていうものありますけど、行事の接続だけじゃなくて、子どもの見方ですよ。子どもって本当に子どもなんですけど一人の人間で、幼稚園生なりにいろいろ考えてやってるんですよ。本当主体的。それが小学校入ったと時に、もういきなり何もかもしてもらって、まだまだ半端な人間だみたいな、一人の人間として見てもらえないとかそういう感覚に陥るんで本当もったいないと。で、結構今幼稚園側ではこの研修は結構されていると思ってるんですが、ただ、残念なことにグループトークの時に回ってみると、幼稚園担当者でもこんなこと言うてる人がいましてちょっとびっくりして。小学校も頑張っていたきたいという気持ちもあるんですけど、やっぱり幼稚園に携わっている者として、いやいや、もう幼稚園の方ももっとしっかりやらんといかんというのを認識しました。

後、今日の民生委員の方のと、教育支援センターですね。もう何かすごい、特に民生委員の方の熱いエネルギーで一生懸命されてるんだなということで、もっともっとそういう一生懸命やろうという方がたくさんいらっしゃるからですよ、その輪がですね今ま

で以上にまた繋がって、結局狙っているところは子ども達の幸せっていうことは一緒に、昔に比べると地域の繋がりがただでさえ少なくなってますから、やっぱり子ども達の育ちに絶対それは必要だと思うので、ある組織をうまく繋がって支えていけたらいいなというのをまた改めて思っています。

【八木委員】

私も今月はたくさん学校訪問して4校行きました。どの学校も特色あるんですけど、チームがもう一つになって、学力向上や豊かな心の育成とか健康づくりについても本当にきめ細やかに指導されてるっていうのを感じました。

一言ずつ言うと、鶴戸小中学校はやっぱり小中一貫校ということで乗り入れ事業でも系統的に教えられると、そこをすごい良さを感じました。

大窪小はたった4名で、どんなものかちょっと寂しいのかなと思ったんですけど、やっぱり豊かな自然があるっていうのはすごい大事だなと、そして、地域の人に本当に見守られてるっていうのをすごく長所だと言われてて、本当伸び伸びとなんか穏やかな学校と感じました。

飢肥小では、タブレット導入から4年経ってるんですけど、タブレットの定着についてお伺いしたところ、もう先生達にとってはなくてはならないものになってると。先生生徒達もタブレットっていうだけでやったって感じで、やる気の幅が広がってるっていうのを聞きました。

潟上小はわかるできる出番がある授業の創造ということで、対話をとても大切にされた授業が行われてて、学校が楽しいとほぼ100%の子ども達が回答しているというのが印象的でした。

今日の研修ですけど、やっぱりどちらもそうなんですけど、情報の共有というのがすごく重要で、情報の本当発信ってすごい難しいですよ、でもそれをやっぱり教育委員会でももっとやっていかなきゃいけないなと。教育委員会の役割の重要性というのを改めて感じました。

【黒木委員】

私の方も学校訪問させていただきました。まず鶴戸小中学校は小中一貫校の良さを改めてしっかり感じる事ができる学校で、乗り入れでその中学校の先生が小学校に授業するというのをされてたので、子ども達も新鮮だろうなと思うし、先生達もやっぱり小学校の先生が中学校、中学校の先生が小学校を見るということは、新たな気づきとかやらなければならない課題っていうのが、分かれる学校よりは身近に感じる事ができて、子どもの成長にすごく影響するんじゃないかなというのを感じました。

また、昨日鶴戸神宮であった新嘗祭なんですけど、私鶴戸神宮の敷地内で働いてて、神宮には鶴戸小中の子がちょくちょく来るんですが、やっぱりこういう政の時とか田植えとかするので、我が庭のように子ども達は鶴戸神宮の中走り回ってまあ誇りなんだろうな

って感じます。地域がすごく好きなんだっていうのを、楽しそうに鵜戸神宮の中で走る子ども達の笑顔を見ると、これがこの子達の誇りでこれを守りたいっていう気持ちがすごく育まれていて、それがやっぱり地域の方との連携であったり学校の生活に出てるんじゃないかなと。もう通学がとにかく大変な地域でそんな中でも楽しく学校に通ってる子ども達の姿は、やはり地域のそういった誇れるものっていうのが築き上げられていて守られているからだなと思ったので、私達大人がそういうもの子ども達が誇れるものを大事にしたいと思うものをきちんと築いて守っていかないといけないっていう、その大人の役割っていうものを気づかされました。

もう1校が潟上小学校に行かせていただいて、二期教育委員をしていて初めて潟上小学校に行ったんですけど、とても立地もすごく自然に溢れていてすごく風通しの良い学校で、ここでは圖師校長のもと、若手の先生が一生懸命頑張ってらっしゃって、ここで感じたのが圖師校長の学校経営の力、やっぱり大ベテランだなっていうふうに感じて、風通しの良い職場づくりで先生達が情報共有されるその、校長先生側はっていう何か文書発信されて先生方に向けた通信を発信されてて、校長先生が気づいたことを先生達に伝えて、先生達もそれをもとにいろいろな計画を練られたりして、日頃のそういった子ども達に対する教育であったり接し方に役立てられていて、この先生達の授業だけでなく、その校長先生の学校経営どういいうふうに学校を回していこうかっていうところにも、子ども達の授業や生活にまで大きく影響するんだなというのを感じた学校訪問でした。

今日の民生委員さんと、後、巡回相談員さん達とのコミュニケーションを取れたっていうところでは、やっぱり情報の共有と、ものすごい多種多様な考え方になってきてもう子ども達だけ、親にもいろんな考え方があってこれが正しいっていうのを、答えを求めるのがすごい難しい時代になってきたので、もう本当に子どもには自己肯定感をしっかり持って育てていかなくてはいけない、何があっても自分は大丈夫自分はしっかりやれてるっていう気持ちを育まないといけないなっていう気づき、自分への気づきをまた改めて感じたところで、いい勉強会になりました。

9 前回の議事録承認

第8回の議事録について了承

10 議事について

議事1 令和5年度他市町村教育委員会との意見交換について

(蛭原主査)
(都甲教育長)

令和5年度他市町村教育委員会との意見交換について説明
これについてはよろしいでしょうか。

議事 2 12月議会上程議案等について

(田中部長)	12月議会上程議案等について説明。(学校教育課)
(長本課長)	〃 (生涯学習課)
(都甲教育長)	これについてはよろしいでしょうか。

1.1 その他

(1) 12月行事予定について

(2) 市町村教育委員と県教育委員との意見交換会

① 日時 令和5年12月12日(火)午後3時から午後5時まで

② 場所 県庁企業局2階会議室

(3) 市町村教育委員と県教育委員との情報交換会

① 日時 令和5年12月12日(火)午後6時から午後8時まで

② 場所 宮崎の台所 あかね屋 宮崎橋通店

(4) 第10回 教育委員会会議(定例)

① 日時 令和5年12月21日(木)午前10時から

② 場所 日南市役所・別館2階会議室6

(5) 令和5年度市町村教育委員会研究協議会(後期)

① 日時 令和5年12月21日(木)午後1時から

② 場所 オンライン開催

(6) その他

1.2 閉会